沼津市立病院広報誌

numapital

曲手ピタル

見開き 皮膚にできる「できもの」の正体とは



皮膚にできる「できもの」の正体とは

形成外科医

稲田

享希子

した。 きる「できもの」について伺いま 今回は、

にはどんなものがありますか? Q. 受診の原因となる「できもの

ので、 が多く見られます。 や「脂肪腫」、悪性のものとしは、良性のものとして、「粉瘤」 れる方がほとんどです。 主として診療にあたっています を取り、皮膚を縫って治すことを きていさいぼう ゆうきょくさて、「皮膚がん」があり、 A. 「形成外科」では、できもの 基底細胞がん」や「有棘細胞がん 手術を希望されて受診さ 疾患に 中でも

ぞれどのようなできものですか? 良性の粉瘤と脂肪腫は、 それ

廃物が毛穴から皮膚の下に入り込 Ą 粉瘤とは、 垢や皮脂などの老

稲田医師に皮膚にで

Profile 稲田 享希子

は格別です!)

会認定産業医

2016 年、聖マリアンナ医科大学卒業。 聖隷三方原病院での初期研修を経て、 浜松医科大学形成外科に入局。 浜松医科大学病院、浜松赤十字病院、 生駒市立病院(奈良県)、藤枝市立総 合病院への勤務を経て、2025 年度から沼津市立病院に勤務。 沼津の好きなところ:お魚が美味しい ところ 趣味:クラシックバレエ(家から臨 む富士山を眺めながらのレッスン は格別です!)

資格:日本形成外科専門医、下肢静脈瘤血管内治療実施医、日本医師

こから皮膚の角質が内部に入り溜 医学的には「類表皮嚢腫」と呼ばみ、袋状になったできものです。 様々な要因が考えられます。 れます。できものの中心部には黒 まっていきます。原因は体質によ 点が存在している場合が多く、そ 怪我、 ウイルス感染など



粉瘤

たできものです。原因はわかって 脂肪腫は、 いません。 一つだけできることも 「脂肪組織」 が増殖し

さんできることもあります。 あれば、 全身に小さいものがたく



脂肪腫

Q ですか? そのままにしておいてもよい

をお勧めしています。 本的に摘出(手術して採ること) A'「粉瘤」も「脂肪腫」 も、 基

残る可能性があります。 染すると激しい痛みを伴い、皮膚 が唯一の根本的な治療法です。感 なり、より大きな「キズアト」が を切開して膿を出す手術が必要と 粉瘤」は、 袋ごと摘出すること

きずな

ともに確実に大きくなってしまう しています。というのも、 るだけ早く摘出することをお勧め 脂肪腫」は、気がついたらでき 経過と

> 間で大きくなりますか?」と質問 実際です。 なので、大きくなるスピードは個 されますが、「脂肪腫の気まぐれ ためです。よく「どのくらいの期 人差が大きく、 予測が難しいのが

そのため、気がついたらなるべく も軽くなると考えています。 傷も小さく済み、お身体への負担 早めに受診していただくことで

「皮膚がん」とは何ですか?

いのは、「基底細胞がん」やに多いのは、「基底細胞がん」や れることをお勧めします。 でも気になったら、早めに受診さ インとなることがあります。少し て治りにくい傷が、皮膚がんのサ ったできものや、グジュグジュし 前述のとおり受診される患者さん 有棘細胞がん」です。形の変わ いくつか種類がありますが



有棘細胞がん



日本創傷外科学会・日本形成外科学会 きずな・なおるんは、日本創傷外科学会ならびに日本形成外科学会の公式キャラクター -です

Q をお願いします。 読者の皆さんへのメッセージ

傷、

治る」→「きずなおるん」

の名付け親の一人です。 な」がいます。 ラクターに「なおるん」と「きず 日本創傷外科学会の公式キャ 私はその「きずな

少しでも、

傷や傷跡の治し方につ

いて、親しみを持っていただけた

う想いで名付けました。

が少しでも深まって欲しい、とい う人、触れ合う人みんなの「絆」 →負ってしまった傷を通して出会

クや傷跡を最小限に抑えることは しかし、適切な処置により、リス の状態に戻すことは至難の業です。 ります。 おかげで、傷は目立たずに今に至 適切に処置してくださった医師の 5㎝の傷を負いました。その時 私は、幼少期にアニメキャラクタ ら、と願っています。 可能です。 ーを真似して逆立ちし、顎に長さ 一度負った傷を、元通り

置が行えるように、傷や傷跡に細 私たち形成外科医は、「できもの」 は始まります。より良く的確な処 という行為には、 にメスを入れます。自ら傷を作る の摘出のために、患者さんの身体 メスを入れたときから、 ています。 常に矛盾を抱え 傷の処置

療に取り組んでいます。 心の注意を払いながら、 日々、

心が触れ合う診療を目指して

STAFF 紹介

稲田医師と手術をサポートする 中東形成外科部長・手術室スタッフ

直接「できもの」に触れて異常を確認したり、 皮膚の状態を詳しく見るために「ダーモスコー プ」という拡大鏡を使ったりして、診察すること があります。

心が触れ合い、 「絆」が生まれる 診療を心がけています。





PICK UP

最新のX線装置導入で、より安全で正確な治療を

令和7年6月に、手術室に高性能なX線装置を導入しました。最新の医療機器と技術を積極的に導入することで、手術や検査の精度を高め、患者さんの体への負担を減らし、最適で安全な治療を提供することを目指しています。

■高性能X線透視装置

①血管や治療器具がより鮮明に

非常に高精細な画像で、血管の曲がり具合や狭くなった場所、カテーテルやステントグラフトといった治療器具の位置をはっきりと確認できます。複雑な血管の手術でも、より細かく正確な操作が可能になり、手術の安全性が向上します。

②体にやさしい低被ばく

最新の技術により、必要な画像をしっかり確保しながらも、X線の量を最小限に抑えることができます。患者さんはもちろん、治療を行う医療スタッフの体への負担も軽減される、安心・安全な装置です。

③術中のマーキング機能でわかりやすく

手術中、画面上に表示されている血管や治療する場所に印をつける(マーキング)機能があります。血管や病気の場所を目で確認しながら手術を進めることができます。特に、再発や合併症のリスクが高く難しい症例で、その力を発揮します。





沼津市立病院

NUMAZU CITY HOSPITA

一 市民のために 共に歩む病院 一

沼津市立病院広報誌 「ぬまピタル vol.35」 発行: 広報委員会・病院管理課企画係

〒 410-0302 沼津市東椎路字春ノ木 550番地

Tel: 055-924-5100 (内線 2370) Mail: byoin-so@city.numazu.lg.jp

ホームページアドレス:https://www.numazu-hospital.shizuoka.jp

